

これからは気温も下がり、寒暖の差もある季節の変わり目は体調を崩しやすくなります。十分な睡眠と栄養を 摂り健康に過ごしましょう。天気の良い日におさんぽに出かけると、庭の柿の色づきを見たり、秋への移り変わ りを肌で感じることができリフレッシュできますよ。



- ・新鮮な旬なものを選ぶ 旬な野菜は水分、甘みが強くおいしい
- 切り方をかえる 繊維に沿って切ると苦みが柔らかくなる 繊維を断って切ると噛みやすくなります
- ・下茹でする あくや匂いをとる効果があります
- 食べたら誉める 少しでも食べたら大げさに誉めて自信をつける
- ・食べている姿を見せる 周りの人が美味しそうに食べる姿を見せる
- ・食べなくても食卓に出す 頻繁に目にすることで見慣れる



帰宅したらすぐ食事の準備、という頃になる と、子どもはお腹が空いてぐずったり、泣いたり する時があります。欲しがるままにお菓子をあげ てしまうと夕食が食べられなくなってしまうので そんな時は栄養のある1品をあげるようにしまし ょう。

- ◎スティック胡瓜 (2~3本)
- ◎バナナ (大きいバナナなら3分の1)
- ◎シリアル(10g程度) (牛乳をかけずにスナック感覚で)
- ◎枝豆(10個程)
- ◎ミニおにぎり(1個)
- ◎チーズ(2個)



お麩ラスク

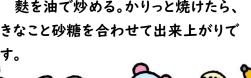
麩…20g

油…18g

きなこ…20g

砂糖…18g

麩を油で炒める。かりっと焼けたら、





子どものうちから、食べるときによく噛むこ とは大切です。唾液をたくさん出すことに よって虫歯を予防したり、かむ動作による ストレス解消の効果もあるそうです。小魚 や海藻、根菜、くだものなど食事にはぜひ よく噛んで食べる食材を加えましょう。

